



長野高校
1 学年
SGH 通信

十世 知るべきや

青のファイルにまとめましょう
第 14 号
2017 年 9 月 12 日 (火)

1 2 日は、6 5・3 4・2 1 授業<1 2 時限は 7 組・3 4 時限は 1 2 組の順>

本日やること<最初の教室は、クラス掲示プリントで座席を確認、2 つの HR 教室のいずれかです。>

時間	内容
0	移動・出席・仮グループごと座り、机をグループワーク用にセットする。
5	①グルーピング最終調整 前日のアンケート結果に基づくグループ/多少の課題の違いはたいした問題ではない 大きな問題がなければ、そのグループでスタート ※丁度いい人数にならなかった班は引き続き、所属班の検討もしくは新グループ作成活動。
1 0	②スライド「フィールドワーク後のプレゼン作成について」(担当教員より) —個人課題とグループ課題の関係を理解しよう
1 5	③グループワーク ディスカッション① 担当教員の合図で開始 班長/記録係/副班長を決める
2 0	ディスカッション② (班長が進行) このグループで検証したい個人課題の発表/A3 の紙に付箋を貼ってから発表 —前回同様のことをやっている班もあらためて発表。 <u>課題設定理由</u> を改めて言葉 にしてみよう。 「 <u>研究テーマ・課題設定理由</u> 」とは(8月26日土セミ白鳥先生のスライドより)

8

自分の「課題研究テーマ」

自分は、こういう理由で

A 地域のこのような問題について

B このようなビジョンの実現について

課題を調査・研究していきたい。

* 「増えればいい」式の思考停止に注意!!!

具体的根拠を語る「十世 知るべきや」第 13 号 参照

30	<p>ディスカッション③（班長が進行）</p> <p>グループ課題（仮）とFW先の検討／A3の紙に付箋を貼って意見を多く出す</p> <p>－<u>発散フェーズ</u>＜聞きたい質問・行きたい場所・話したい人などいろいろな角度からの意見を受け入れる＞</p>
40	<p>ディスカッション④（班長が進行）</p> <p>グループ課題（仮）とFW先の検討を決定</p> <p>－<u>収束フェーズ</u>＜全員の個人課題が深まりそうなグループ課題とFW候補先を考える＞</p>
50	<p>＜休憩／移動＞奇数クラスで活動していた人は、パソコン室へ移動</p> <p>偶数クラスで活動していた人は、LL室へ移動</p>
60	<p>Googleでの作業</p> <p>GmailからGoogle Formに回答（全員）（912913個人課題）</p> <p>スプレッドシートへ入力（記録係のみ）（グループ課題入力）</p> <p>・9月22日までに決定してフィールドワーク先を入力</p>
70	<p>グループ課題についてのリサーチ（班長が役割を割り振る）</p> <p>マイスクラップブックに要約を書き、アドレスをコピーして保存。</p>

今後の予定

・班担当への挨拶

9月中旬に班担当の先生が決まります。班担当の先生にはフィールドワーク関係書類のチェックや、課題研究の相談、発表に関する指導を受けます。決定次第、班長に連絡するので、ただちにグループで挨拶に伺って下さい。

＜挨拶シミュレーション＞

「1年〇組△△です。SGH課題研究班で、□□先生にご挨拶に伺いました。今5分ほどお時間よろしいでしょうか？」

（OKならば）自己紹介及び個人課題をひとり20秒くらいで簡潔に説明する。

続いて、GLはグループ課題やFWの企画について、現在班内で話していることを20秒くらいで説明する。（忙しい様子ならあらためて訪れる。）

次回に向けて

今回は、RESAS講習とグループ課題に関するディスカッションを行います。関連する新聞記事など情報を持ち寄ります。日頃から、新聞や雑誌の記事を意識しておきましょう。